

◆東アジア文化都市 2016 奈良市×奈良ひとまち大学 at 正暦寺を開催！

5月29日(日)、奈良ひとまち大学との共催により、「東アジア文化都市 2016 奈良市×奈良ひとまち大学 at 正暦寺～清酒の発祥の地で、日本の酒を知る～」を開催しました。

今回のテーマは清酒。「日本清酒発祥之地」である正暦寺を教室に、正暦寺住職の大原弘信さんと、奈良酒専門店なら泉勇齋店主の山中信介さんを講師にお迎えし、なぜ正暦寺が現代の清酒造りの原点と言われているのか、また、すべての酒作りのルーツと言える「菩提酛」(ぼだいもと)復活への道のりなどについて学びました。

その後、参加者たちは「菩提酛清酒」を試飲。清酒の歴史や背景を学んだあとにいただく一杯は味に深みを感じるのか、とってもおいしそうでした。



大原住職の話に耳を傾ける参加者



講義の後、皆で「菩提酛清酒」を試飲

◆万葉オペラ・ラボ公演のチケットを販売開始！

舞台芸術部門の一つとして実施する万葉オペラ・ラボの公演「遣唐使物語 一名も無き民へのオマージュ」。

玄宗皇帝の寵愛を受け、唐の国の大臣となった阿倍仲麻呂、二度の渡唐を経て日本の大臣となった吉備真備、36歳の若さで、唐で病死した無名の遣唐使、葛井真成という唐に渡った3人の留学生の友情の物語で、「万葉オペラ」として奈良から世界へ発信します。

6月4日(土)から、この公演チケットの販売が始まりました。

なら100年会館、学園前ホール、北部会館市民文化ホールのほか、ローソンチケットやチケットぴあでもお求めになれますので、お早めにお買い求めください。

お問合せは、なら100年会館(電話番号：0742-34-0111)まで。



万葉オペラ・ラボ公演の様子 ©阿部裕哉

と き：10月1日(土) 13:30開場 14:00開演
10月2日(日) 13:30開場 14:00開演

ところ：なら100年会館 大ホール

入場料：特別席：10,000円、SS席：8,000円、
S席：6,000円、A席：4,000円、B席：3,000円

※全席指定(税込)、当日500円増。

※未就学児入場不可。

◆ならまちのアート会場も着々と準備が進んでいます！

社寺とともにアートの会場となるならまち。

5月末から、ならまち会場の作家さんたちがどんどん奈良に視察に来ています。みなさん、それぞれのやり方で、奈良のこと、ならまちのこと、伝統産業やまちの歴史などを調べて、目下、作品制作の準備中です。

また、NARA-SHIPサポートクルー（ボランティア）の皆さんたちが作家さんの作品制作のサポートにもがんばってくれ、展示会場になる長年使われていなかった倉庫も大掃除をしてくれました。



写真 上:倉庫を掃除するサポーター
右:作家がならまちを視察



ならまちアートプロジェクト 期間：9月3日（土）～10月23日（日）

参加アーティスト：黒田大祐、紫舟、田中望、西尾美也、宮永愛子 等

◆“高校生写真交流” ホームステイ先を募集

「東アジア文化都市2016奈良市」での日本・中国・韓国の交流事業で来寧する高校生のホームステイ受入家族を募集しています。

この事業は青少年交流事業として中国・寧波市、韓国・済州特別自治道からそれぞれ高校生10人ずつを招き写真という表現方法で文化交流を深めるもので、8月4日（木）から8日（月）まで奈良市に滞在し、写真を用いての各都市の紹介や、市内各地での写真撮影、日中韓合同グループによるテーマ作品の制作など、さまざまな交流を予定しています。

この機会に、ぜひ皆さんも高校生たちのホストファミリーとして交流を深めませんか。

▼ホームステイ受入日…8月4日（木）、5日（金）、7日（日）の3日間

▼締切…6月15日（水）

▼問合せ…市国際交流ボランティア協会（☎0742-62-5072、火～金曜の午前10時～午後4時）

担当：奈良市東アジア文化都市推進課

電話：0742-27-0120

FAX：0742-27-0121

Mail：culturecity-nara@city.nara.lg.jp



公式HP



Facebook



Twitter